

# 守谷ボランティア NEWS

2024年8月号 (毎月1日発行)

<発行> 守谷市民活動支援センター  
〒302-0119 守谷市御所ヶ丘5丁目25番1  
守谷市市民交流プラザ2階  
電話：0297-46-3370 FAX：0297-46-3320  
Email：supportcenter@moriya-cac.org  
ホームページURL：https://moriya-cac.org/  
開館時間：午前10時～午後6時(午後9時まで延長可)  
休館日：月曜日、年末年始

## 夏休みの課題「こども新聞を作ろう」作品募集

「こども新聞」は今年度で13回目を迎えます。昨年度は180点の作品が集まりました。

聞いたこと、調べたことを記事にまとめて新聞を作ってみよう！

- 対象 市内小学生(4年～6年)
- 申込期限 9月3日(火)
- 主催・問合せ  
市民活動支援センター  
✉ supportcenter@moriya-cac.org



センターメール



- 提出方法 1人1作品(①か②どちらかで提出)  
※個人情報保護の関係で**表面に氏名を入れない**でください。  
市民活動支援センターのホームページで紹介している過去の作品を参考してください。
- ①紙で提出：画用紙四ツ切サイズ  
裏面に、学校名・学年・組・氏名(ふりがな)を書いて、夏休み終了後、学校に提出(市立小学校以外は市民活動支援センター窓口に出す)
- ②データで提出：A3サイズ以内  
PDFファイルに変換したデータを、市民活動支援センターにメール(タイトルに「こども新聞」、本文に学校名・学年・組・氏名(ふりがな)を入力)で提出

## 守谷Scratch勉強会参加者募集のお知らせ

Scratch(子供向けプログラミング言語)で作ったゲームなどを披露しあい、動かないところを一緒に考えます。初めてScratchに触れるお子さまも参加可能です。また、筑波大名誉教授の先生から、プログラミングの一般的な概念やパソコンの仕組みも教えていただけます。ぜひご参加下さい。

- 日時 第2、第4日曜日 10:30～12:00
- 会場 市民活動支援センター会議室
- 対象 小学2年生～6年生(低学年は保護者同伴)
- 定員 8人
- 主催・問合せ先 守谷Scratch勉強会 scratchmoriya@gmail.com

- 持ち物 ノート、鉛筆、パソコン(貸出可、Wi-Fiあり)
- 参加費 無料
- 申込〆切 各回開催日前日
- 申込方法 申込フォームから申し込む



## 守谷視覚障害者協会 会員募集

他の類似団体から得られる有用な情報を共有します  
守谷関連の情報を共有できる会員を募集します。

- 参加費 無料
- 問合せ先 守谷視覚障害者協会 永嶋 昭廣(ながしま あきひろ) ☎ 080-3465-8722 ✉ akinaga513@yahoo.co.jp



## 登録団体活動情報 8月

各団体の活動予定は変更になる場合があります。事前に各問合せ先にご確認ください。

団体名	場所	活動日	問合せ先
手話サークルふれあい 手話の学習・交流	中央図書館・中央公民館	毎週金曜日 10:00～12:00	川畑 090-6500-0266
守谷駅前クリーンズ 守谷駅前ゴミ拾い	守谷駅西口広場(階段下集合)	第3(日) 8:00～9:00	会田 090-3335-7227 ✉ aida104302@yahoo.co.jp
フォトクラブ写遊 写真展、撮影会の開催	北守谷公民館(5～9月) 中央公民館(10月以降)	第4(土) 9:00～16:00	金澤 080-5508-6081

## 助成金情報 \*内容は変更になる場合があります。各HPをご確認ください。

医療・福祉	～8/17 一般助成 公益財団法人洲崎福祉財団 https://swf.or.jp/
社会教育	～8/22 スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム 公益財団法人住友生命健康財団 https://skzaidan.or.jp/
社会教育	～9/9 第18回「未来を強くする子育てプロジェクト」 住友生命保険 https://www.sumitomolife.co.jp/

## 豆コラ

夏になると、風鈴の涼やかな音色に癒やされるという人も多いのではないのでしょうか。風鈴の音を聞いただけで体感温度が1～4℃下がる実験結果が報告されています。脳の思い込みからこの効果が起こるのだそうです。風鈴の音を聞いただけで「風が吹いて涼しくなるぞ」と脳が勝手に反応し、末梢神経に「風が吹いたから体温が下がるぞ」と指令を出すことで体感温度が下がるわけです。また、風鈴の音には体感温度が下がる以外にゆらぎ効果により脳をリラックスさせる働きがあるといわれています。猛暑日が続いています。涼しさを演出するための1つの方法として、「音で涼をとる」。まさしく日本独特の風流な文化で少しでも涼しさを感じてみませんか。

## 【SDGsへの取り組み】

### 父の日企画 規格外のお花でアレンジメント！

2024年6月16日(日)@市民交流プラザ市民ギャラリー

なぜ、規格外のお花が出荷されないのか…  
そのお花を使ってアレンジメントを作り、感謝を伝えようという小学生向けの講座を実施しました。  
応募多数の中、当選した28名が参加しました。

講師はつくばみらい市の花農家、「えびちゃんの花」海老原ご夫妻です。社名は「エビでタイ」、由来は「海老で鯛を釣る」のように、えびちゃんの花でお客様が感動して笑顔になれるとの願いが込められているそうです。



アレンジメントに使うお花は、トルコキキョウ、ヒマワリ、ユーカリの葉の3種類です。アレンジメントを作る前に、お花の育て方をスライドで説明してもらいました。種まきから出荷まで全て手作業で行っているそうです。出荷する時は、大きさを2L、L、M、Sの規格ごとに分け、また、長さにも規格があるそうです。その中で、曲がったもの、茎が細い・弱いものは規格外のお花となってしまいます。子どもたちから、お花を育てる中で苦労していることはありますか？などの質問も飛び交い、分かりやすく楽しい話で盛り上がりました。

さて、いよいよアレンジメント作りの時間です。まずは、お花選びです。色、大きさ、長さが違う様々なお花の中から、子どもたちが自由に好きなお花を選びます。バケツから取りにくいお花は高校生ボランティアの方が取ってくれます。子どもたちがお花を真剣に選んでいる姿が印象的でした。



選んだお花を好きな長さに切り、オアシスに挿していきます。子どもたちの自由な創造力を高めるために作り方の説明は一切ありません。始めは悩んでいる様子の子どもたちでしたが、それぞれが、試行錯誤しながら楽しく作っている姿が見られました。初めてアレンジメントを作るという子が殆どで、花や緑と触れ合う良い機会になったのではないのでしょうか。



全員がアレンジメント作りを終えると、黄色のフラワーカーの前で講座がスタート。葉っぱに特徴のある植物に触れたり、パイナップルの実のなり方のクイズなど、子どもたちの興味と感心を驚つかみです。葉っぱには、ツルツルしていたり、毛が生えていたり、全て意味があるのだと教えてくれました。

最後に講師の海老原ご夫妻に拍手をして、終了となりました。ギャラリーの外では切り花と苗の販売もあり、大盛況でした。



この講座は子どもたちの花育とSDGs12「つくる責任」「つかう責任」の促進を目的に実施しました。花や緑とふれ合うことで、自然に親しみを持ち、命の大切さや、花や植物を育てる楽しさを知ってもらえたら嬉しいです。

参加してくれた皆さん、お父さん、お母さんに感謝を伝えられたかな…

海老原さん、ありがとうございました。